

2019年3月28日

株式会社リクルート住まいカンパニー

2018年首都圏（1都3県+茨城県の一部） 新築分譲一戸建て契約者動向調査 ～平均購入価格は4,297万円で4年連続して上昇～

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都港区 代表取締役社長：浅野 健）では、新築分譲一戸建て市場の実態をつかむために、首都圏の新築分譲一戸建て契約者を対象とした調査を毎年実施しております。この度、2018年に契約された方の動向を取りまとめました。時系列比較をしながら、概要をご報告いたします。

調査トピックス

1. 東京都下の購入割合は2014年以降最も多い22%に (p3)
2. 平均購入価格は4,297万円で、4年続けて上昇 (p4)
3. 世帯主平均年齢は2017年と変わらず36.5歳、ライフステージはDINKSが増加傾向 (p5)
4. 平均世帯総年収は763万円、既婚世帯の共働き比率は61%とともに2014年以降最高に (p6)
5. 平均自己資金は2017年より20万円減少し、2014年以降最も少ない614万円の (p7)
6. 平均ローン借入額は2017年より159万円増加し、2014年以降最も多い3,895万円の (p8)
7. 購入理由は「もっと広い家に住みたかったから」が2年連続して増加(p9)
8. 重視する項目の上位3位は2017年と同じく「価格」「最寄り駅からの時間」「日当たり」 (p10)
9. 新築分譲マンションとの並行検討者が年々減少傾向に (p11)
10. 平均建物面積は97.6㎡で前年並み (p12)
11. 平均土地面積は2017年から3.3㎡増の115.4㎡ (p13)
12. 平均通勤時間は2014年以降最も短く52.4分に (p14)

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます

【本件に関するメディア掲載・取材に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室 カンパニー・コミュニケーショングループ
メール：sumai_press@r.recruit.co.jp 電話：03-6835-5290

目次

1. 購入物件所在地	3
2. 購入価格	4
3. 契約世帯主の属性①	5
4. 契約世帯主の属性②	6
5. 自己資金	7
6. ローン借入額	8
7. 住まいの購入理由	9
8. 重視項目	10
9. 検討住宅種別	11
10. 物件の広さ	12
11. 土地の広さ	13
12. 世帯主入居後の通勤時間	14

調査概要

- **調査目的** 首都圏新築分譲一戸建て契約者の購入物件・購入行動・購入意識など購入動向を把握する
- **調査対象**
 - ▽ 2018年1月～2018年12月の首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県の一部)新築分譲一戸建て購入契約者
 - ※ 2018年1月～2018年12月の契約者の確認方法…回答票に契約書等(契約日・物件所在地が確認できる書類)コピーの添付を依頼(調査協力依頼①③の方のみ)
 - ※ 茨城県はつくば市・つくばみらい市・守谷市・取手市の4市を対象としている
 - 比較データとして引用している新築マンション契約者動向調査では、茨城県を対象としていない
- **調査方法**
 - ▽ 協力依頼
 - ①首都圏各種メディアを通して調査対象者へ協力依頼
 - ↳ 電車内広告/SUUMO新築マンション/SUUMO(Web)/都心に住む/スーモカウンター/インターネット広告
 - ②分譲一戸建て会社での契約時に調査対象者へ協力依頼
 - ③調査対象の入居済み新築分譲一戸建てへ、協力依頼書と調査票を投函
 - ▽ 調査方法 ①はWeb調査 ②③はWeb調査と郵送調査の併用
- **集計対象期間** 2018年1月～2018年12月
- **集計数** 計1,443件
 - ▽ 経年のデータについて…年によって調査方法や対象の物件種別は異なるが、各年とも新築分譲一戸建て契約者のサンプルのみで集計している。また、基本的には調査開始以降全てのデータを掲載しているが、途中から調査するようになった設問もあるため、経年データの開始年は設問によって異なる。
 - ▽ 2003年から調査を実施していたが、2009年4月から2012年9月までは調査を停止しており、2012年10月から調査を再開している。

調査	有効サンプル数
2017年契約者	1,972件
2016年契約者	2,935件
2015年契約者	2,762件
2014年契約者	2,140件

※調査データを引用する際は、「2018年首都圏新築分譲一戸建て契約者動向調査(株式会社リクルート住まいカンパニー)」と明記をお願いいたします。

1.購入物件所在地

●東京都下の購入割合は2014年以降最も多い22%に

- ◇ 購入した物件の所在地は、「神奈川県」が最も多く25%。以下、「東京都下」22%、「埼玉県」21%、「東京23区」17%、「千葉県」13%と続く。
- ◇ 2017年と比較すると、千葉県は3ポイント減少。一方、「東京都下」は3ポイント増加し、2014年以降最も高い割合となった。
- ◇ 新築分譲一戸建ての物件所在地は、新築分譲マンション（「東京23区」が43%）と比べると、都心集中ではなく各県に分散している。

■購入物件所在地（全体／単一回答）

		東京23区	東京都下	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	
●凡例								
2018年契約者全体 (n=1443)		17.2	21.7	24.9	21.1	13.4		1.8
2017年契約者全体 (n=1972)		17.3	19.2	24.4	20.9	16.7		1.4
2016年契約者全体 (n=2935)		15.9	20.4	22.3	21.5	18.1		1.8
2015年契約者全体 (n=2762)		17.5	18.4	23.8	21.2	17.3		1.8
2014年契約者全体 (n=2140)		19.6	18.7	23.2	20.0	17.5		1.0
ライフ ステ ージ 別	シングル世帯 (n= 32)	21.9	25.0	12.5	28.1	12.5		—
	シングル男性世帯 (n= 20)	25.0	30.0	5.0	25.0	15.0		—
	シングル女性世帯 (n= 12)	16.7	16.7	25.0	33.3	8.3		—
	夫婦のみ世帯 (n= 322)	16.8	19.3	26.1	22.4	14.6		0.9
	子供あり世帯 (n= 995)	17.4	22.4	25.0	19.6	13.5		2.1
	シニアカップル (n= 30)	20.0	13.3	23.3	23.3	16.7		3.3
(参考) 2018年新築分譲マンション契約者全体 (n=3760)		42.5		11.9	23.5	10.9	11.1	—

(単位: %)

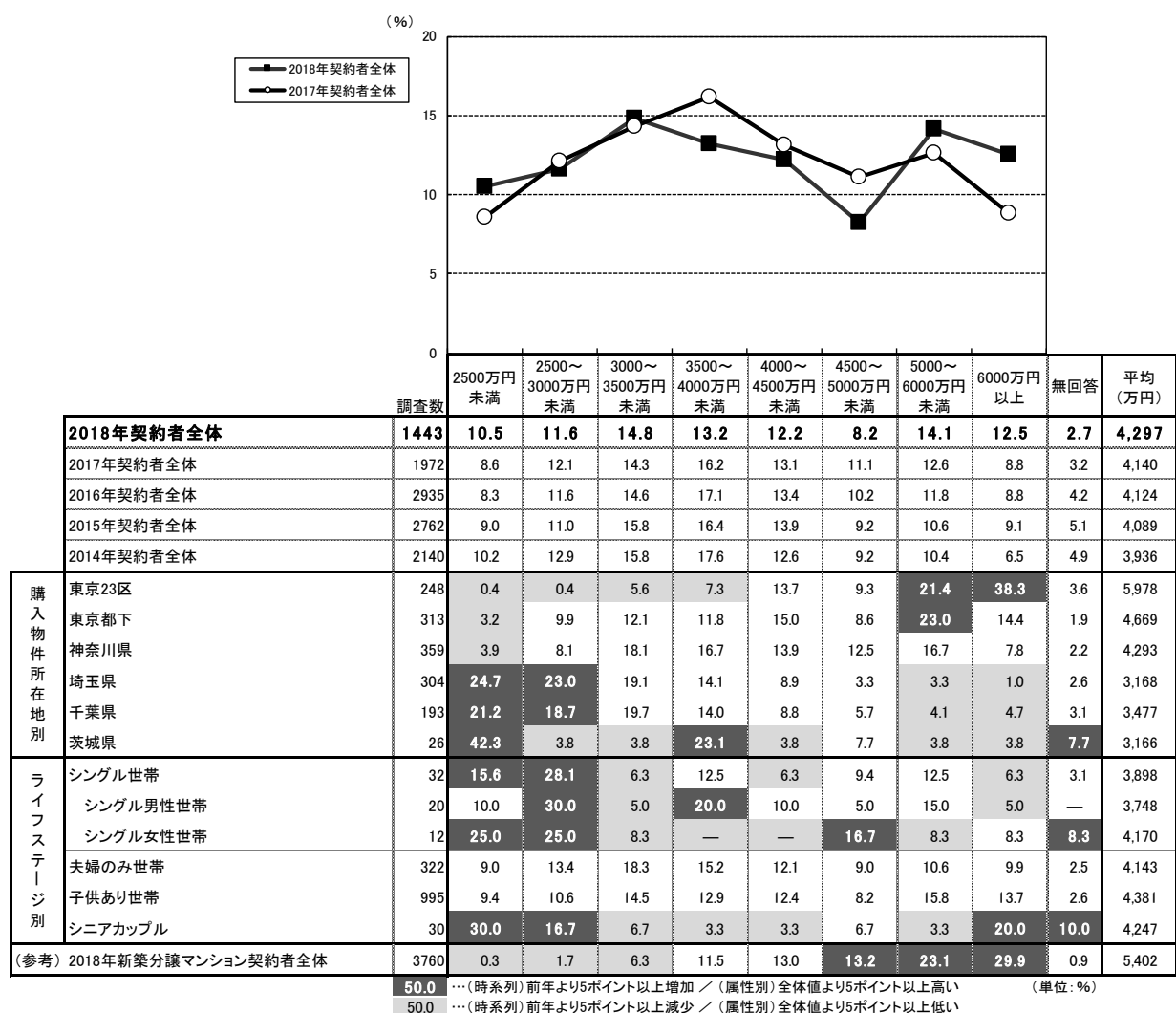
※ライフステージ別の区分についてはp5参照。

2.購入価格

●平均購入価格は4,297万円で4年続けて上昇

- ◇ 購入価格は「3,000～3,500万円未満」が15%、「3,500～4,000万円未満」が13%で、3,000万円台がメインの価格帯となっている。「6,000万円以上」の割合は2017年から4ポイント増加し、5,000万円以上が4分の1を占めている。
- ◇ 平均購入価格は2014年以降4年連続で上昇しており、2018年は2017年から157万円増の4,297万円となった。
- ◇ 新築分譲一戸建ての平均購入価格は新築分譲マンション（平均5,402万円）を1,105万円下回る。

■購入価格（全体／実数回答）



3.契約世帯主の属性①

● 世帯主平均年齢は2017年と変わらず36.5歳、ライフステージはDINKSが増加傾向

- ◇ 契約世帯の世帯主年齢は「30～34歳」が最も多く32%。以下「35～39歳」（24%）、「40代」（23%）と続く。40代の割合は2017年から2ポイント増加した。
- ◇ 新築分譲一戸建て契約者は「50歳以上」が6%と新築分譲マンション契約者（13%）の半分以下であり、平均年齢も36.5歳と新築分譲マンション契約者（38.3歳）に比べて若い。
- ◇ 契約世帯のライフステージは「子供あり世帯計」が69%を占め、「夫婦のみ世帯計」は22%、「シングル世帯計」は2%。
- ◇ 「夫婦のみ世帯（DINKS）」の割合は2017年を1ポイント上回る19%となっており、2014年以降で最も高くなった。

■ 契約時世帯主年齢（全体／実数回答）

		20代	30～34歳	35～39歳	40代	50歳以上	無回答	平均(歳)
●凡例								
2018年契約者全体 (n=1443)		15.2	31.5	24.3	23.1	5.5	0.4	36.5
2017年契約者全体 (n=1972)		16.0	31.5	25.0	21.1	6.4	—	36.5
2016年契約者全体 (n=2935)		14.0	31.2	26.0	22.7	5.9	0.1	36.6
2015年契約者全体 (n=2762)		13.6	29.0	27.9	22.9	6.3	0.3	36.9
2014年契約者全体 (n=2140)		12.0	32.0	24.7	23.7	7.6	0.1	37.2
東京23区	(n= 248)	9.7	29.0	25.0	29.4	6.0	0.8	37.8
購入物件所在地別	東京都下 (n= 313)	16.0	34.2	20.1	24.6	4.8	0.3	36.3
	神奈川県 (n= 359)	13.6	32.6	29.2	20.1	4.2	0.3	36.2
	埼玉県 (n= 304)	21.4	31.9	20.7	20.1	5.6	0.3	35.8
	千葉県 (n= 193)	14.0	30.1	26.4	21.8	7.3	0.5	36.7
	茨城県 (n= 26)	15.4	15.4	26.9	30.8	11.5	—	38.9
(参考) 2018年新築分譲マンション契約者全体 (n=3760)		13.1	30.9	22.7	19.8	12.7	0.7	38.3

(単位: %)

■ ライフステージ（全体／単一回答）

		シングル世帯		夫婦のみ世帯		子供あり世帯		その他・不明		シングル世帯計	夫婦のみ世帯計	子供あり世帯計
		シングル男性世帯	シングル女性世帯	夫婦のみ世帯(DINKS)	夫婦のみ世帯(専業主婦)	第一子小学校入学前世帯	第一子小学生以上世帯	シニアカップル世帯	その他・不明			
●凡例												
2018年契約者全体 (n=1443)		0.8	18.5	3.8	49.5	19.5	2.1	4.4	2.2	22.3	69.0	
2017年契約者全体 (n=1972)		0.3	17.5	4.3	50.8	17.3	1.8	6.3	1.8	21.9	68.2	
2016年契約者全体 (n=2935)		0.5	16.8	3.9	50.3	19.3	2.0	6.1	2.0	20.6	69.5	
2015年契約者全体 (n=2762)		0.4	14.8	4.1	50.9	20.9	1.8	5.7	1.8	18.9	71.8	
2014年契約者全体 (n=2140)		0.4	15.5	3.8	46.8	22.9	2.5	6.4	2.5	19.3	69.8	
東京23区	(n= 248)	0.8	19.0	2.8	46.8	23.0	2.8	3.2	2.8	21.8	69.8	
購入物件所在地別	東京都下 (n= 313)	0.6	16.6	3.2	53.4	17.9	2.6	5.1	2.6	19.8	71.2	
	神奈川県 (n= 359)	0.8	19.2	4.2	47.6	21.7	1.1	4.2	1.1	23.4	69.4	
	埼玉県 (n= 304)	1.6	18.4	5.3	48.7	15.5	3.0	6.9	3.0	23.7	64.1	
	千葉県 (n= 193)	0.5	21.8	2.6	50.3	19.2	2.1	6.6	2.1	24.4	69.4	
	茨城県 (n= 26)	3.8	7.7	57.7	23.1	3.8	—	3.8	—	11.5	80.8	
(参考) 2018年新築分譲マンション契約者全体 (n=3760)		5.0	6.1	28.1	4.3	34.1	11.1	5.7	6.1	11.1	32.4	44.7

(単位: %)

※「シングル世帯」は、世帯人数が1人である(既婚者も含む)世帯
 ※「シニアカップル世帯」は、世帯主年齢が50歳以上の夫婦のみ世帯

4. 契約世帯主の属性②

● 平均世帯総年収は763万円、既婚世帯の共働き比率は61%でともに2014年以降最高に

- ◇ 契約世帯の総年収は「400～600万円未満」が最も多く28%。以下「600～800万円未満」（25%）、「800～1000万円未満」（17%）が続く。平均は763万円で、2014年以降で最も高い。
- ◇ 新築分譲一戸建て契約者の平均世帯総年収は、新築分譲マンション契約者（960万円）を197万円下回る。
- ◇ 契約世帯のうち既婚世帯における共働きの割合は2017年から4ポイント上昇し、2014年以降で初めて6割を超えた。

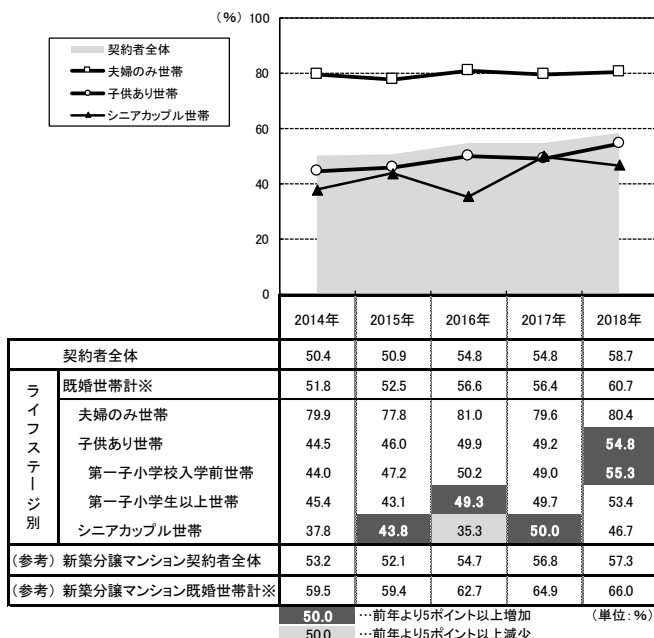
■ 世帯総年収（全体／実数回答）

		400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000～1200万円未満	1200万円以上	無回答	平均 (万円)
●凡例									
2018年契約者全体 (n=1443)		4.6	28.1	25.1	16.8	10.3	9.7	5.5	763
2017年契約者全体 (n=1972)		5.0	29.8	28.5	16.7	9.9	7.7	2.4	727
2016年契約者全体 (n=2935)		4.3	29.7	29.0	17.3	9.4	8.3	2.0	735
2015年契約者全体 (n=2762)		3.9	28.6	29.8	18.8	8.6	7.9	2.4	732
2014年契約者全体 (n=2140)		4.4	29.9	29.5	16.3	9.3	7.3	3.4	720
購入物件所在地別	東京23区 (n= 248)	3.2	12.1	19.4	21.4	16.5	23.0	4.4	968
	東京都下 (n= 313)	3.2	21.4	27.8	19.2	11.8	12.5	4.2	816
	神奈川県 (n= 359)	3.3	29.8	25.9	18.9	10.9	7.5	3.6	740
	埼玉県 (n= 304)	8.6	38.8	25.0	11.8	4.3	1.0	10.5	606
	千葉県 (n= 193)	5.2	39.4	26.4	11.4	7.8	5.7	4.1	686
	茨城県 (n= 26)	26.9	26.9	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	771
(参考) 2018年新築分譲マンション契約者全体 (n=3760)		1.3	11.1	21.6	18.4	16.3	20.9	10.5	960

※調査票では、「Q.住宅ローン返済者全員の合計の税込み年収はどのくらいですか」と尋ねている。

(単位: %)

■ 共働き比率（全体／単一回答）



【参考】調査数		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
契約者全体		2,140	2,762	2,935	1,972	1,443
ライフステージ別	既婚世帯計※	1,951	2,554	2,698	1,813	1,347
	夫婦のみ世帯	413	523	606	431	322
	子供あり世帯	1,493	1,983	2,041	1,344	995
	第一子小学校入学前世帯	1,002	1,407	1,475	1,002	714
	第一子小学生以上世帯	491	576	566	342	281
シニアカップル		45	48	51	38	30
(参考) 新築分譲マンション契約者全体		3,347	4,065	4,294	4,768	3,760
(参考) 新築分譲マンション既婚世帯計※		2,863	3,383	3,553	3,987	3,112

(単位: 人)

※共働き比率…雇用形態の設問に対し、世帯主・配偶者ともに下記①～⑥のいずれかに該当する者を「共働き」とした。

①正社員②契約社員③公務員・団体職員④自営業⑤医師・弁護士・税理士・会計士等⑥アルバイト・パート⑦主婦⑧学生⑨無職⑩その他

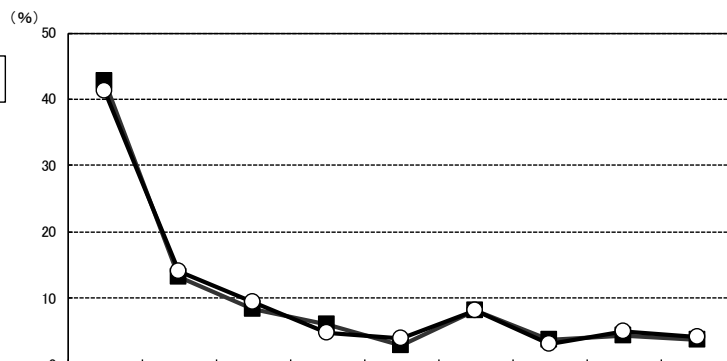
※既婚世帯…ライフステージの「シングル世帯」と「その他・不明」を除いたサンプルの合計

5.自己資金

● 平均自己資金は2017年より20万円減少し、2014年以降最も少ない614万円に

- ◇ 自己資金は、「200万円未満」が突出して多く、43%を占める。平均は614万円で2017年から20万円減少。2014年以降4年連続の減少となった。
- ◇ 新築分譲一戸建て契約者の平均自己資金は、新築分譲マンション契約者（1,079万円）より465万円少ない。
- ◇ 物件所在エリア別にみると、千葉県では「200万円未満」が半数を占める。

■ 自己資金（全体／実数回答）



		調査数	200万円未満	200～400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500～2000万円未満	2000～3000万円未満	3000万円以上	無回答	平均（万円）
2018年契約者全体		1443	42.8	13.2	8.3	6.1	2.8	8.2	3.6	4.3	3.7	6.9	614
2017年契約者全体		1972	41.2	14.0	9.4	4.7	3.8	8.1	3.1	5.0	4.2	6.5	634
2016年契約者全体		2935	38.3	13.1	10.5	5.7	3.7	9.4	3.5	4.2	4.0	7.6	660
2015年契約者全体		2762	34.6	13.1	10.0	5.8	3.7	9.0	5.5	5.6	5.3	7.5	779
2014年契約者全体		2140	31.6	12.8	10.1	6.8	4.4	10.0	4.4	6.6	5.7	7.5	827
購入物件所在地別	東京23区	248	30.2	14.9	5.6	4.8	4.0	13.7	6.0	7.7	6.0	6.9	909
	東京都下	313	38.0	11.2	13.1	7.7	2.6	9.6	3.2	6.1	2.9	5.8	690
	神奈川県	359	46.0	13.6	5.8	7.0	3.1	8.6	3.9	2.8	3.3	5.8	570
	埼玉県	304	47.4	13.2	8.6	5.9	2.6	4.9	2.3	2.3	4.3	8.6	492
	千葉県	193	53.4	12.4	8.8	4.7	2.1	4.1	2.1	3.1	1.6	7.8	384
	茨城県	26	42.3	23.1	3.8	—	—	3.8	7.7	3.8	3.8	11.5	588
ライフステージ別	シングル世帯	32	31.3	6.3	15.6	6.3	6.3	9.4	3.1	9.4	3.1	9.4	830
	シングル男性世帯	20	30.0	10.0	15.0	5.0	10.0	15.0	5.0	5.0	—	5.0	640
	シングル女性世帯	12	33.3	—	16.7	8.3	—	—	—	16.7	8.3	16.7	1,192
	夫婦のみ世帯	322	46.0	16.8	7.8	6.2	2.5	7.8	2.8	2.5	2.2	5.6	486
	子供あり世帯	995	43.3	12.9	8.0	6.0	2.7	8.5	4.0	4.2	3.3	6.9	594
	シニアカップル	30	13.3	—	3.3	3.3	3.3	10.0	—	20.0	33.3	13.3	2,605
(参考) 2018年新築分譲マンション契約者全体		3760	32.8	13.0	9.9	5.8	3.7	10.3	4.4	5.5	10.6	4.2	1,079

50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上増加 / (属性別) 全体値より5ポイント以上高い (単位: %)

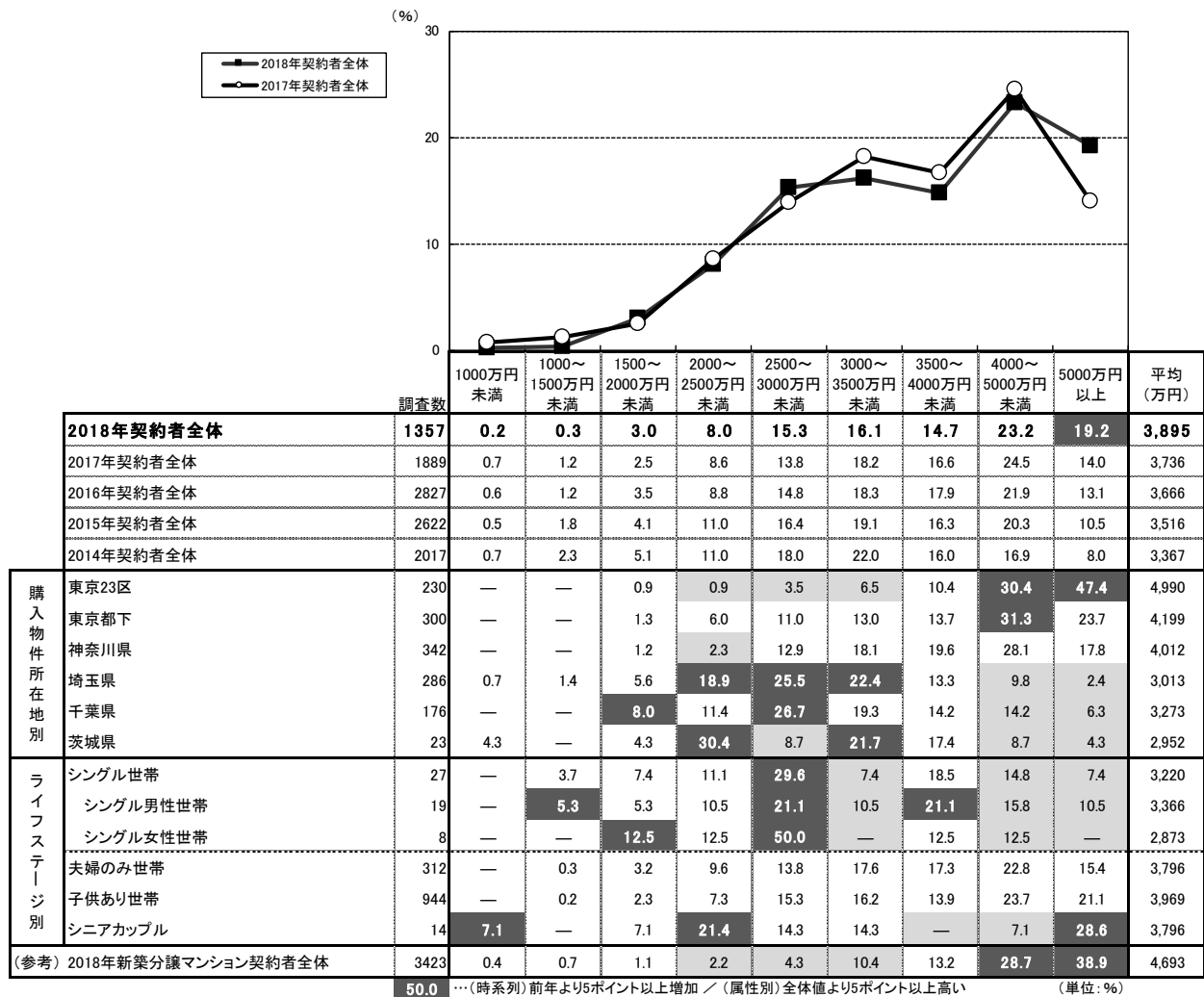
50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上減少 / (属性別) 全体値より5ポイント以上低い

6.ローン借入額

● 平均ローン借入額は2017年より159万円増加し、2014年以降最も多い3,895万円に

- ◇ ローン借入額は、「4,000～5,000万円未満」が最も多く23%。以下、「5,000万円以上」（19%）、「3,000～3500万円未満」（16%）と続く。
- ◇ 平均は3,895万円です2017年より159万円増加。2014年以降4年連続の増加となった。
- ◇ 新築分譲一戸建て契約者の平均ローン借入額は、新築分譲マンション契約者（4,693万円）に比べると798万円少ない。

■ ローン借入額（ローン借入者／実数回答）



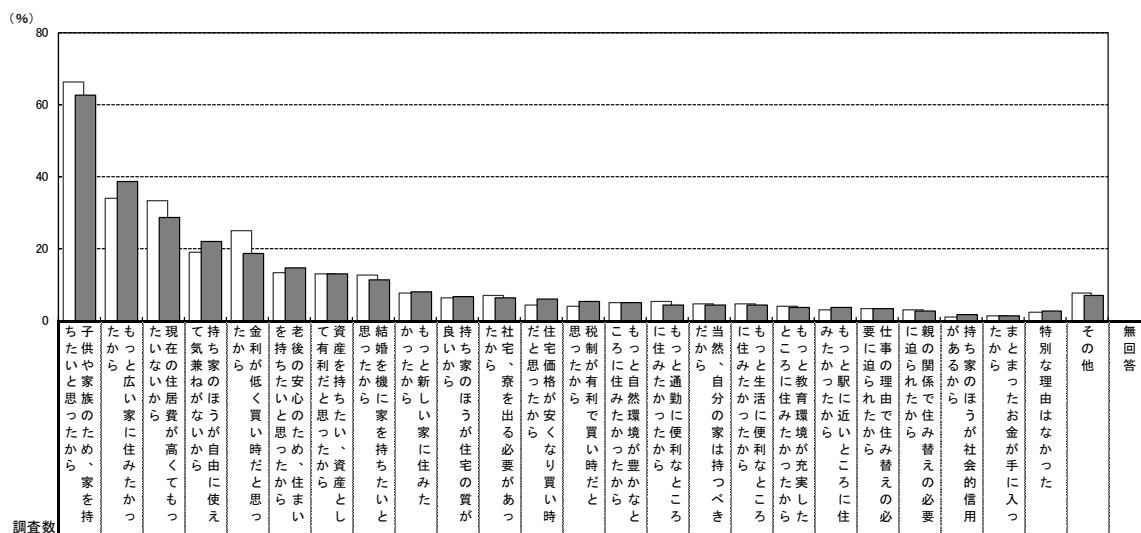
※ローン借入者：ローン借入総額の回答があり、かつ金額が0円でない者

7.住まいの購入理由

● 購入理由は「もっと広い家に住みたかったから」が2年連続して増加

- ◇ 住まいの購入を思い立った理由は、「子供や家族のため、家を持ちたいと思ったから」が最も多く63%。以下「もっと広い家に住みたかったから」(39%)、「現在の住居費が高くてもったいないから」(29%)と続く。
- ◇ 購入理由のうち2番目に多い「もっと広い家に住みたかったから」の割合は2年連続して増加した。
- ◇ 購入物件所在地別にみると、東京23区では「資産を持ちたい、資産として有利だと思ったから」が、全体に比べて高い。
- ◇ 新築分譲一戸建ての購入理由は、新築分譲マンション購入者に比べて「子供や家族のため、家を持ちたいと思ったから」「持ち家の方が自由に使える気兼ねがないから」「もっと広い家に住みたかったから」の割合が10ポイント以上高い。一方、「資産を持ちたい、資産として有利だと思ったから」は新築分譲マンション購入者よりも11ポイント低い。

■ 購入理由（全体／3つまでの限定回答）



	調査数	子供や家族のため、家を持ちたいと思ったから	もっと広い家に住みたかったから	現在の住居費が高くてもったいないから	持ち家のほうが自由に使える気兼ねがないから	金利が低く買いたかったから	老後の安心のため、住まいを持ちたいと思ったから	資産を持ちたい、資産として有利だと思ったから	結婚を機に家を持ちたいと思ったから	もっと新しい家に住みたかったから	良いから	持ち家のほうが住宅の質が	社宅、寮を出る必要があるから	だと思っただけ	住宅価格が安くなり買いたかったから	税制が有利で買いたかったから	思ったより自然環境が豊か	に住みたかったから	もっと通勤に便利	だから	当然、自分の家は持つべき	に住みたかったから	もっと生活に便利	もっと自然環境が充実した	もったいないから	みたくしたから	要に迫られたから	親の関係を住み替えの必要に迫られたから	持ち家のほうが社会的信用があるから	まだまっただお金が入ったから	特別な理由はなかった	その他	無回答	
2018年契約者全体	1443	62.5	38.6	28.5	21.9	18.7	14.6	13.0	11.4	8.0	6.5	6.2	6.0	5.3	5.1	4.4	4.4	4.3	3.8	3.6	3.3	2.8	1.7	1.4	2.5	7.1	0.3							
2017年契約者全体	1972	66.2	33.9	33.4	18.9	25.1	13.2	13.0	12.8	7.7	6.2	6.9	4.3	4.0	5.1	5.2	4.5	4.8	4.1	3.1	3.2	2.9	1.1	1.2	2.2	7.6	0.5							
2016年契約者全体	2935	65.6	31.9	31.2	20.5	37.2	13.3	10.6	10.7	6.2	5.3	5.8	4.1	5.1	4.9	4.9	4.7	5.0	4.2	2.6	2.8	2.8	1.2	1.5	1.7	8.3	0.5							
2015年契約者全体	2762	64.6	32.7	32.5	22.6	26.9	12.1	10.7	11.7	6.8	5.7	7.4	5.4	6.6	4.9	4.5	5.1	4.9	4.5	2.8	3.7	3.1	1.2	1.8	2.2	8.3	0.4							
2014年契約者全体	2140	62.5	31.9	31.9	20.0	25.0	12.0	11.8	12.2	7.5	5.3	8.2	6.5	8.6	4.7	4.5	5.9	4.3	3.8	3.1	2.9	3.6	1.3	1.7	2.8	8.6	0.6							
購入物件所在地別																																		
東京23区	248	59.3	39.9	28.6	19.4	21.4	11.7	21.4	11.7	8.5	3.6	6.5	2.0	6.9	1.6	4.0	3.2	6.0	3.6	2.8	2.4	3.6	1.2	1.2	3.2	8.9	0.8							
東京都下	313	64.2	40.9	26.8	20.4	17.6	16.0	13.7	10.5	7.0	7.3	7.3	6.4	4.5	7.7	3.5	6.1	4.5	4.2	3.2	1.3	2.6	0.6	1.9	2.2	7.3	—							
神奈川県	359	60.7	37.3	33.4	22.6	17.0	15.3	12.3	10.3	5.6	6.1	6.4	5.8	5.0	5.8	3.9	2.8	4.5	3.6	2.8	4.7	3.1	1.9	1.1	2.8	6.4	0.3							
埼玉県	304	64.5	37.5	24.0	23.4	21.1	15.1	9.5	13.2	10.2	5.9	5.6	9.9	5.6	3.3	4.9	5.3	1.6	2.6	3.9	3.0	3.0	3.6	0.7	1.3	7.9	—							
千葉県	193	63.7	36.8	29.0	24.4	17.6	13.0	8.8	11.9	9.3	10.4	4.7	3.6	4.7	6.7	5.7	4.7	4.7	5.7	5.7	4.7	1.6	1.0	2.6	3.1	5.9	0.5							
茨城県	26	65.4	42.3	26.9	19.2	11.5	19.2	3.8	7.7	15.4	7.7	7.7	11.5	3.8	3.8	7.7	7.7	11.5	3.8	7.7	7.7	3.8	—	—	3.8	—	—							
ライフスタイル別																																		
シングル世帯	32	—	31.3	40.8	34.4	21.9	21.9	18.8	3.1	9.4	3.1	6.3	6.3	6.3	6.3	12.5	15.6	9.4	—	9.4	3.1	6.3	6.3	—	3.1	6.3	3.1	—	—	—	—	—		
シングル男性世帯	20	—	25.0	40.0	35.0	30.0	25.0	20.0	5.0	10.0	5.0	10.0	10.0	5.0	—	10.0	15.0	5.0	—	5.0	5.0	10.0	10.0	—	5.0	—	—	—	—	—	—	—		
シングル女性世帯	12	—	41.7	41.7	33.3	8.3	16.7	16.7	—	8.3	—	—	—	8.3	16.7	16.7	16.7	16.7	—	16.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
夫婦のみ世帯	322	37.3	19.9	38.2	26.1	20.8	17.4	18.0	41.0	8.4	6.5	2.8	5.0	8.7	2.8	4.0	7.5	4.3	0.6	2.8	1.9	2.5	2.5	0.3	2.8	6.5	—							
子供あり世帯	995	74.3	45.7	25.1	20.6	17.8	13.2	11.3	2.5	7.6	6.7	7.4	5.9	4.2	5.2	3.9	3.2	3.9	5.0	3.2	3.7	2.8	1.3	1.5	2.3	6.6	0.2							
シニアカップル	30	20.0	33.3	13.3	16.7	6.7	33.3	23.3	3.3	20.0	6.7	3.3	3.3	6.7	3.3	13.3	6.7	—	10.0	—	10.0	6.7	—	—	10.0	3.3	20.0	3.3						
(参考) 2018年新築分譲マンション契約者全体	3760	41.6	24.4	31.5	5.3	22.7	14.3	23.9	15.3	10.3	12.8	7.4	1.3	7.3	4.7	10.3	3.0	11.0	6.8	8.5	3.8	2.7	1.1	2.5	3.2	8.0	0.6							

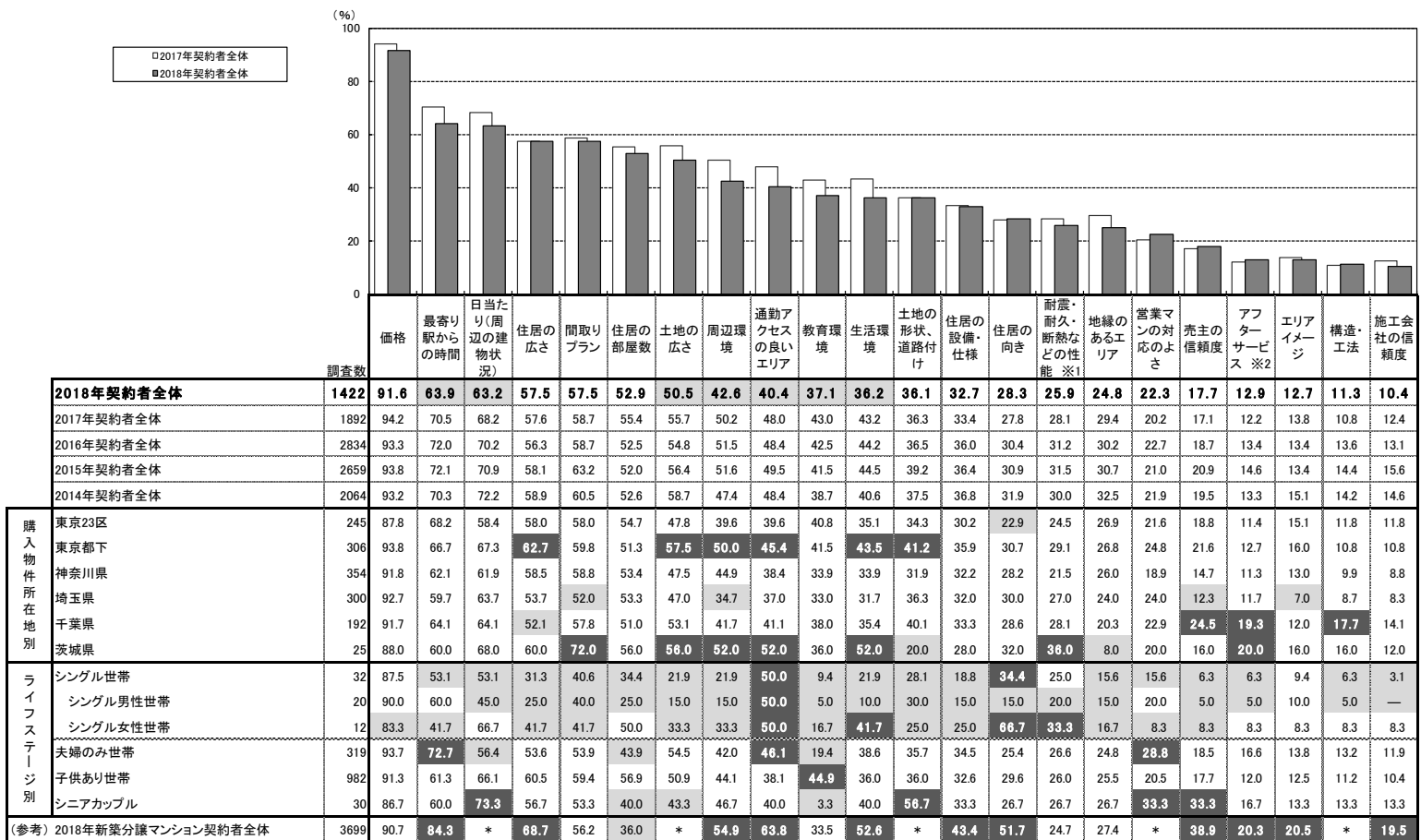
50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上増加 / (属性別) 全体値より5ポイント以上高い
 50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上減少 / (属性別) 全体値より5ポイント以上低い (単位: %)

8.重視項目

● 重視する項目の上位3位は2017年と同じく「価格」「最寄り駅からの時間」「日当たり」

- ◇ 物件を検討するうえで重視した項目は「価格」が92%で最も高い。以下「最寄り駅からの時間」(64%)、「日当たり」(63%)が続く。2017年に比べると、「周辺環境」「通勤アクセスの良いエリア」「生活環境」など、5ポイント以上減少した項目が多くみられる。
- ◇ ライフステージ別にみると、夫婦のみ世帯では「最寄り駅からの時間」「通勤アクセスの良いエリア」、子供あり世帯では「教育環境」などがそれぞれ全体に比べて高い。
- ◇ 購入物件所在地別にみると、東京都下では「周辺環境」「生活環境」「土地の広さ」などが全体に比べて高い。

■ 購入重視項目（全体、無回答を除く／複数回答）



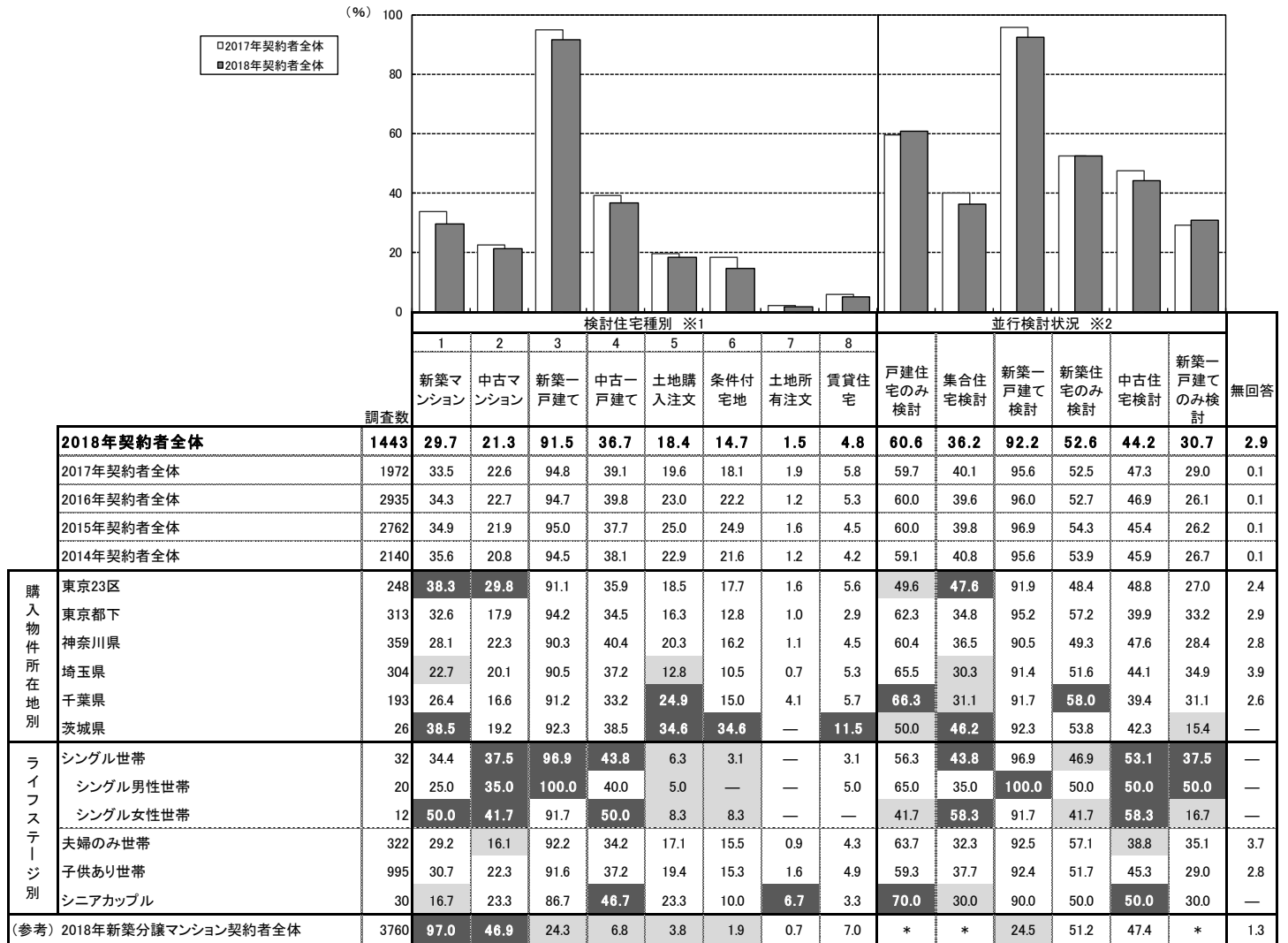
※*は該当項目なし
 ※1…新築分譲マンション契約者調査では「耐久性・構造」 50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上増加 / (属性別) 全体値より5ポイント以上高い
 ※2…新築分譲マンション契約者調査では「管理会社、管理内容、アフターサービス」

9.検討住宅種別

●新築分譲マンションとの並行検討者が年々減少傾向に

- ◇ 具体的に検討した住宅の種別をみると、新築分譲一戸建て以外では「中古一戸建て」が37%で最も多く、以下「新築分譲マンション」（30%）、「中古マンション」（21%）と続く。「新築分譲マンション」の検討率は2014年以降4年連続で減少し、2018年は3割を割り込んだ。
- ◇ 購入物件所在地別にみると、東京23区では「新築マンション」「中古マンション」、千葉県では「建築条件付の土地を購入して注文建築」の検討率がそれぞれ全体に比べて高い。

■具体的に検討した住宅種別（全体／複数回答）



※*は該当項目なし
 50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上増加 / (属性別)全体値より5ポイント以上高い (単位: %)
 50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上減少 / (属性別)全体値より5ポイント以上低い

※1 <検討住宅種別について>

新築一戸建て契約者が、具体的に検討した住宅を種別ごとに集計
 (選択肢の文言に関する補足)

5「土地購入注文」	建築条件なしの土地を購入して注文建築
6「条件付宅地」	建築条件付の土地*を購入して注文建築(施工会社があらかじめ決まっている土地)
7「土地所有注文」	所有している土地に注文建築
8「賃貸住宅」	2004年契約者から選択肢を追加

※2 <並行検討状況について>

新築一戸建て契約者が、並行して検討した住宅の分野ごとに集計
 (分野に関する補足: 賃貸住宅を除く検討住宅種別(1~7)の選択状況によって、下記の通り分類)

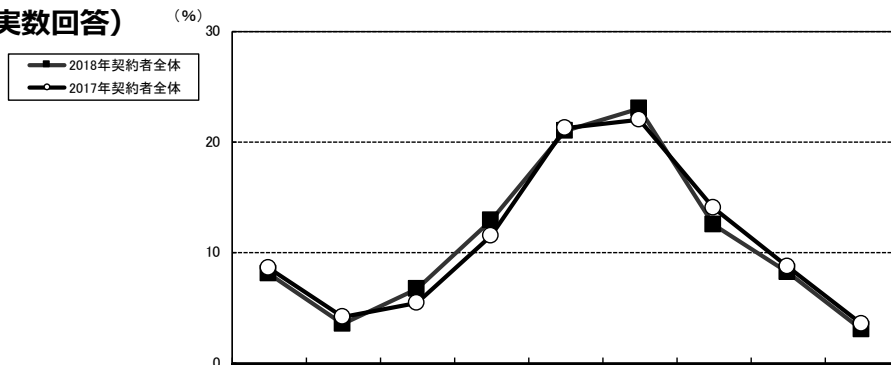
戸建住宅のみ検討	3~7のいずれかに○、1~2のいずれも×
集合住宅検討	1~2のいずれかに○
新築一戸建て検討	3または6に○
新築住宅のみ検討	1,3,5,6,7のいずれかに○、2,4のいずれも×
中古住宅検討	2または4に○
新築一戸建てのみ検討	3のみに○、1~2,4~7のいずれも×

10.物件の広さ

● 平均建物面積は97.6㎡で前年並み

- ◇ 建物面積は「100～105㎡未満」が23%で最も多く、次いで「95～100㎡未満」（21%）。平均は97.6㎡で、2017年とほぼ同じである。
- ◇ 物件所在エリア別にみると、千葉県では100㎡以上の物件が6割を超え、平均面積も100㎡を超える。
- ◇ 建物面積の平均は新築分譲マンションより29.0㎡広い。なお、新築分譲マンションの平均専有面積68.6㎡は2001年の調査開始以来最も狭くなっている。

■ 物件の広さ（全体／実数回答）



		調査数	80㎡未満	80～85㎡未満	85～90㎡未満	90～95㎡未満	95～100㎡未満	100～105㎡未満	105～110㎡未満	110～120㎡未満	120㎡以上	無回答	平均(㎡)
2018年契約者全体		1443	8.0	3.5	6.7	12.9	20.9	23.0	12.5	8.2	3.0	1.2	97.6
2017年契約者全体		1972	8.6	4.1	5.4	11.5	21.2	22.0	14.0	8.7	3.5	0.9	97.9
2016年契約者全体		2935	7.2	3.7	5.6	12.3	23.7	21.4	12.0	10.1	3.2	1.0	98.1
2015年契約者全体		2762	6.6	4.3	5.6	12.3	25.3	19.6	10.4	10.5	4.4	1.0	98.5
2014年契約者全体		2140	6.3	5.0	7.8	13.4	26.4	17.9	9.8	7.7	4.5	1.2	97.7
購入物件所在地別	東京23区	248	15.7	8.5	10.1	14.1	15.3	16.5	8.5	7.3	3.2	0.8	93.3
	東京都下	313	8.9	4.8	12.1	17.3	17.9	24.6	7.0	4.8	1.0	1.6	94.4
	神奈川県	359	5.8	1.7	5.8	17.8	26.7	22.6	8.4	6.1	3.6	1.4	97.9
	埼玉県	304	6.6	2.6	3.3	6.9	22.0	21.7	21.7	10.9	3.6	0.7	99.8
	千葉県	193	3.6	0.5	1.0	6.2	22.8	30.1	19.2	11.4	3.6	1.6	102.8
	茨城県	26	3.8	—	—	—	3.8	34.6	15.4	34.6	7.7	—	105.8
	ライフスタイル別	シングル世帯	32	25.0	3.1	9.4	12.5	12.5	12.5	6.3	6.3	3.1	9.4
	シングル男性世帯	20	25.0	5.0	10.0	15.0	10.0	10.0	10.0	10.0	—	5.0	90.1
	シングル女性世帯	12	25.0	—	8.3	8.3	16.7	16.7	—	—	8.3	16.7	86.5
	夫婦のみ世帯	322	8.4	4.7	9.6	12.7	20.5	19.3	13.4	7.1	3.4	0.9	97.2
	子供あり世帯	995	7.0	3.2	5.4	13.2	21.2	24.8	12.4	8.7	3.0	1.0	98.1
	シニアカップル	30	16.7	6.7	6.7	10.0	20.0	16.7	6.7	10.0	3.3	3.3	94.8
	既婚・共働きしている	818	7.0	4.0	7.6	11.1	22.5	22.9	12.0	8.7	3.2	1.1	98.0
	既婚・共働きしていない	529	8.5	3.0	4.7	15.9	18.7	24.0	13.2	7.9	3.0	0.9	97.6

50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上増加 / (属性別) 全体値より5ポイント以上高い (単位: %)
 50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上減少 / (属性別) 全体値より5ポイント以上低い

		調査数	50㎡未満	50～60㎡未満	60～70㎡未満	70～75㎡未満	75～80㎡未満	80～85㎡未満	85～90㎡未満	90～100㎡未満	100㎡以上	無回答	平均(㎡)
(参考) 2018年新築分譲マンション契約者全体		3760	5.6	6.9	23.6	42.5	12.5	4.5	2.1	0.8	0.1	1.4	68.6

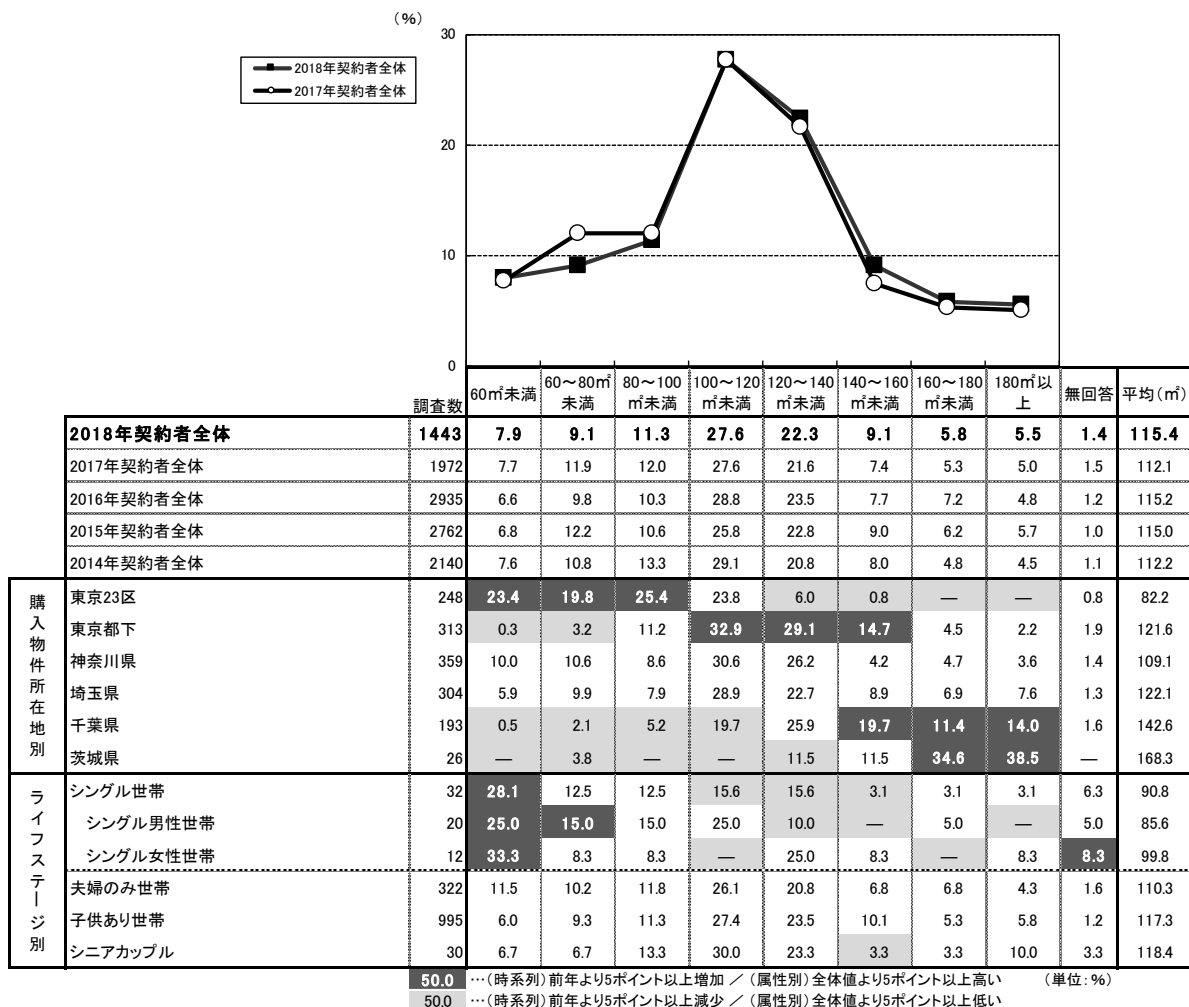
(単位: %)

11.土地の広さ

● 平均土地面積は2017年から3.3㎡増の115.4㎡

- ◇ 土地面積は「100～120㎡未満」が最も多く28%、次いで「120～140㎡未満」が22%となっている。平均は115.4㎡で、2017年から3.3㎡広くなった。
- ◇ ライフステージ別にみると、夫婦のみ世帯の平均は110.3㎡と全体に比べてやや狭い。
- ◇ 物件所在エリア別にみると、東京23区では100㎡未満が7割弱を占め、平均も82.2㎡と、他のエリアより狭い。千葉県では9割の物件が100㎡以上であり、平均面積は142.6㎡と全体に比べ27.2㎡広い。

■ 土地の広さ（全体／実数回答）



12.世帯主入居後の通勤時間

● 平均通勤時間は2014年以降最も短く52.4分に

- ◇ 購入後の住居からの通勤時間は「46～60分以内」が最も多く29%、以下「31～45分以内」が16%、「16～30分以内」が15%。平均は52.4分で、2014年以降最も短くなった。
- ◇ 物件所在エリア別にみると、東京23区では「31～45分以内」「46～60分以内」が全体に比べて多く、平均も48.2分と、50分を割り込んだ。

■ 世帯主入居後の通勤時間（全体／実数回答）

